



平成 24 年 5 月 24 日

各 位

会 社 名 安藤建設株式会社  
代表者名 代表取締役社長 野村 俊明  
(コード：1816、東証第 1 部)  
問合せ先 管理本部総務部長 高須賀 明信  
(TEL . 03 - 3457 - 9216)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 24 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行う議案、および株式会社間組（以下「ハザマ」という。）を存続会社、当社を消滅会社とし、平成 25 年 4 月 1 日（予定）を合併の効力発生日とする平成 24 年 5 月 24 日付合併契約に基づく合併（以下「本合併」という。）の効力の発生を停止条件として、平成 25 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行う議案を、平成 24 年 6 月 28 日に開催予定の定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 配当内容

	決定額		直近の配当予想 (平成 24 年 5 月 15 日公表)	平成 23 年 3 月期 実績
	平成 24 年 3 月 31 日	平成 25 年 3 月 31 日	平成 24 年 3 月 31 日	平成 23 年 3 月 31 日
1 株当たり 配当金	1 円 50 銭	1 円 50 銭	1 円 50 銭	1 円 50 銭
配当金 の総額	124,059,078 円	128,232,000 円*を上 限とする	-	124,060,959 円
効力発生日	平成 24 年 6 月 29 日	平成 25 年 6 月 28 日	-	平成 23 年 6 月 30 日
配当原資	利益剰余金	利益剰余金	-	利益剰余金

\* 1 株当たり配当金に平成 24 年 3 月 31 日時点の発行済み株式数 85,488,000 株（自己株式含む）を乗じた金額です。

##### 2. 理由

当社の利益配分につきましては、株主に対する利益還元を経営上の最重要課題の一つと考え、業績の変化に対応しつつ安定的な利益配分を継続することを配当政策の基本としています。また、財務体質の改善を図りながら、競争力強化に向けた研究開発投資等を図るための内部留保の充実に努めていく方針であります。

平成 24 年 3 月期末配当につきましては、今後の経営環境等を総合的に勘案した結果、平成 23 年 11 月 11 日に公表したとおり、平成 23 年 3 月期と同額の 1 株当たり 1 円 50 銭といたします。

また、平成 24 年 5 月 24 日付「安藤建設株式会社と株式会社間組の合併契約締結に関するお知らせ」にてお知らせのとおり、当社は、本日付でハザマを存続会社、当社を消滅会社とし、平成 25 年 4 月 1 日（予定）を合併の効力発生日とする合併契約を締結いたしました。

これに伴い、本合併の効力の発生を停止条件として、当社は平成 25 年 3 月期末配当に代えて、合併の効力発生日の前日である平成 25 年 3 月 31 日の最終の株主名簿に記載又は記録された普通株主又は登録株式質権者に対し、1 株当たり 1 円 50 銭の剰余金の配当を行うものであります。

（参考）年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金（円）		
	第 2 四半期末	期末	年間
（平成 25 年 3 月期）**	-	1 円 50 銭	1 円 50 銭
平成 24 年 3 月 期	-	1 円 50 銭	1 円 50 銭
平成 23 年 3 月 期	-	1 円 50 銭	1 円 50 銭

\*\*本合併の効力が発生した場合、当社の平成 25 年 3 月期の計算書類の承認は行われません。したがって、平成 25 年 3 月 31 日の最終の株主名簿に記載又は記録された普通株主及び登録株式質権者の皆様に対して剰余金の配当を行いますが、当該剰余金の配当は、平成 24 年 3 月期の利益剰余金を配当原資とすることになります。

以 上